

G7の管理法

色再現の手法

三浦澄雄

1、内 容

1) G7について

- ・IDEAlliance
- ・G7とは
- ・G7の特徴
- ・適用範囲とその他の規格との関係

2) G7の具体的方法

- ・テスト版とグラフ用紙
- ・RIP値
- ・グレイバランスの修正値

2、IDEAlliance

、 International Digital Enterprise Alliance
1966 Graphic Communication Association
2007 **G7制定** SWOP GRACoLをまとめて

、 SWOP Specification Web Offset Publication
GRACoL General Requirements and
Applications for Commercial offset Lithography

3、G7とは

G7とは

- 画像のグレイ成分正確に再現するための管理手法

G7の特徴

- グレイバランスを重要視する
- グレイバランス管理が独得(ドットゲイン法ではなく)
- グレイを色彩値で表す

適用範囲

その他の規格との関係

- 校正(ハード、ソフト)オフセット印刷(コート紙、
- 非コート紙)新聞印刷、グラフィア印刷、フレキソ印刷
- 染料転写印刷、インクジェット印刷、電子写真印刷
- スクリーン印刷
-

4、ICC ISO との関係

テスト版とグラフ用紙

P2P	CMYKの階調						
グレイファインダ	グレイチャート						
C	12.5	25	37.5	50	62.5	75	87.5
MY	9	19	29	40	53	66	81

FanGraph用紙

RIP値

P2Pから得た階調曲線とFanGraph用紙から求める
グレイバランスの修正
グレイファインダを印刷、測色し修正値を求める